



大森小学校では、地域の環境・人材を活かした様々な教育を進めています。今月もたくさんの活動を行いました。一部紹介します。

【芸術編】

絵画・写真作品展見学【低学年】

<11/20> 石見銀山資料館にて開催されていた本校保護者による絵画・写真作品展に見学に行きました。開催されておられる保護者さんに、作品の製作工程や思いについて語っていただきました。生活の中で感じ取ったことを作品に仕上げていく、造形活動のおもしろさを学びました。



石見銀山小品彫刻展見学【低中学年】

<12/9> 群言堂にて開催されていた「2025 石見銀山小品彫刻展」を1~4年生が見学しました。彫刻展を毎年企画されている地域の方に、作家それぞれの創作物の特徴を分かりやすく説明していただき、新たな視点で鑑賞することができました。一部作品を触らせていただき、材質による感じ方の違いも楽しみました。

【キャリア教育編】

群言堂グループ石見銀山生活文化研究所 訪問&学習支援【高学年】



<12/2> 社会科の工業生産の学習として群言堂へ訪問しました。デザインした服が完成するまでの工程について、実際に道具やシステムを動かしながら説明していただきました。また小さな端切れも糸くずにもどし有効に再利用するといった環境への配慮も知りました。町内の魅力ある職場をまた一つ学び、ふるさとへの想いがさらに高まりました。

<12/12> 家庭科ではミシンを使って、日常で使えるものを製作する単元があります。群言堂のスタッフの方に、5年生はエプロン、6年生は手提げバックの製作支援をしていただきました。5年生は初めてミシンを使った子どもも多く、戸惑う場面もありましたが、プロの手際よい丁寧な支援により安心して作業に取り組むことができました。担任だけの指導では、大変時間がかかる工程ですが、たった2時間で完成した子どももいました。地域に心強い応援者がいていただけること、本当にありがたいです。



【地域学習編】

大久保間歩見学 [中高学年]

<11/18> 石見銀山ガイドの会の方に案内いただき、大久保間歩を見学しました。近くの間歩ではありますが、初めて入る子どもたちも多くとても楽しみにしているようでした。実際、間歩の中に入ると広い空間もあり、銀鉱石を求めて掘り進んだ当時の職人の業績を感じとることができました。石見銀山遺跡の魅力を知るよい機会となりました。



【情報発信編】

全国金銀銅サミット参加 (Web 交流) [高学年]



<11/27>「大森を『また来たい』と思えるような町にしよう」をテーマに探究学習に取り組んでいます。ゲストティーチャーや大田市内小中学校の先生方に来ていただき、活動やプレゼン内容についてアドバイスをもらいました。

<12/8> 全国の鉱山周辺の小学校による Web 交流会を実施しました。交流したのは、次の 2 校です。

佐渡市立相川小学校 (新潟県: 佐渡金山)

日光市立足尾小学校 (栃木県: 足尾銅山)

各学校周辺の地域の様子を紹介したり、学習での学びを発表したりしました。

本校は探究グループごとにプレゼンを行いました。

◇空き家問題・・・利活用状況について

◇みらいコンソーシアム

・・・未来のまちづくりについて

◇龍源寺間歩

・・・Web による魅力発信について

◇愛護少年団活動

・・・歴史、伝統の継承について

直接会うことはできませんが、Web を通じて同世代の学びの姿を知り、子どもたちにとっても刺激になったようでした。また、他の地域の様子を理解、比較することで、鉱山町の共通点や相違点等も学ぶことができました。自校だけでは成立しない貴重な機会でした。



ご支援をありがとうございました。

- ◇大森地区社会福祉協議会様 ご芳志
- ◇洗心会 (S29 卒業生) 様 アクセサリー他
- ◇人権擁護委員協議会様 マスコット人形

日	曜	令和8年 1月の主な行事
8	木	始業式
23	金	スキー教室
26	月	石見銀山テレビ放送見学[高学年]